

# 昭和区博士の回答

「昭和区」は、1937(昭和12)年10月1日、名古屋市4区(中、西、南、東)から10区(昭和、千種中村、熱田、中川、港)への増区によって誕生しました。

当時の区域は、中区から分区した旧御器所町、広路町、瑞穂町、弥富町などで、現在の瑞穂区の一部を含んでいます。

「昭和」の時代に誕生した区であることから、「昭和区」と名付けられました。

区名については、中心地が江戸時代の御器所村であったことから「御器所区」という名称を推す意見、複数の町のどれかの名前を取らず「昭和区」とするのが

「穏健ニシテ公平」であるという意見があったようですが、最終的に原案どおりとなりました。

増区の記念式典は、鶴舞公園内の市公会堂で行われました。

2017(平成29)年には、区制80周年をむかえます。

